

## 平成 28 年度第 3 回知立市総合教育会議議事録

審 議 日 時	平成 28 年 2 月 9 日（木） 13：15～14：10			
審 議 場 所	知立市役所 現業棟 第 9 会議室			
出 席 者	市 長	教育長	蔭山委員	竹内委員
	宇納委員	太田委員		
事 務 局	企画部長 教育部長 企画政策課長 学校教育課長 生涯学習スポーツ課長 政策係担当 生涯学習係担当			
議 題 1	知立市野外センターについて			
議 題 2	その他			
企画部長	<p>定刻となりましたので、只今より平成 28 年度第 3 回総合教育会議を開催します。</p> <p>本日の議題は、「知立市野外センターについて」です。</p> <p>それでは、議事の進行は知立市総合教育会議設置要綱第 4 条第 1 項において、市長が議長となり、議事を総理するとありますので、市長にお願いします。よろしくお願いします。</p>			
議長（市長）	<p>次第に沿って、議事を進めたいと思います。</p> <p>議題「知立市野外センターについて」、担当課より説明してください。</p>			
生涯学習スポーツ課長	<p>前回の会議において、山の学習を行う際に他市の施設を利用した場合、どのくらいの費用がかかるのかという点と、今後野外センターを維持していくためにはどれくらいの費用がかかっていくのかという点、さらに、小中学生の保護者の野外センター利用に対するご意見を取りまとめるということで調査事項をいただいております。それらを含めて説明をさせていただきます。</p> <p>資料につきましては、「知立市野外センター検討委員会の結果について」を配付しております。</p> <p>前回の総合教育会議後に、知立市野外センター検討委員会というものを立ち上げました。資料の 2 ページ目に、今年度検討した事項の概略を載せております。</p> <p>検討委員会メンバーとしましては、学校教育課より山の学習検討委員長である来迎寺小学校の校長先生と指導主事、企画政策課、財務課、生涯学習課の職員で構成しており、今後どのような形で野外センターを運営及び維持管理していくかということを検討してまいりました。</p> <p>過去にも、何度か同じようなことを検討した経緯があります。野外センターは今年で建設から 21 年を経過しております。建設から 10 年過ぎたあたりから様々な問題点があり、その都度検討してまいりました。</p> <p>それらの経緯等につきましては、資料 2 号に記載しております。利用料の半額化を平成 23 年度に行い、利用率のアップがありました。また、平成 28 年度より、市内の高校 3 校と愛知教育大学、市内事業所、伊那市役所へ協力依頼をし、利用率</p>			

を上げようと努力しているところであります。

検討委員会では、老朽化してきたことに伴い、維持補修をしていくのか、利用制限をしていくのかを検討いたしました。

その結果が、資料1のとおりとなっております。この中に、前回の調査事項でありました、歳出予想も載っているわけですが、経常経費として年間大体1,500万円ほどかかると予想されております。この経常経費以外に、今後10年間で維持補修費やテントなど備品の買い替え費用で約4,600万円かかるのではないかと見込んでおります。

社会情勢が変わり、野外センターに対して様々な意見が出てきております。他の市町村は県内の近場の施設を利用しているのにもかかわらず、知立市は2～3時間かかる施設を利用していることや、移動費の高騰、緊急時の対応などであります。それらの意見を鑑みまして、検討委員会としての結論は、市内小中学校10校の内、いくつかの学校でまず一度試験的に県内の他施設を利用することで、どれくらいの費用がかかるのか、安全面は問題ないのかなど、メリット・デメリットを出してもらい、教育観点の意見を踏まえ今後の方向性を検討してみてもどうかと提案しております。

資料にはありませんが、山の学習を県内の他の施設（愛知県野外教育センター、愛知県旭高原少年自然の家、愛知県青年の家、愛知県民の森など）で実施した場合どのようなのか見るために、愛知県民の森を小学校が利用した場合の試算を業者に出してもらいました。宿泊費であるテントや毛布代などは、1人あたり1,400円が新たにかかるということがわかりました。ただし、交通費などを含めた、全体費用は1人あたり2,000円強安くなるということがわかりましたので、費用面においては、他の施設を利用しても問題ないということになりました。

学校教育課長

第2回総合教育会議の後に、各学校の子どもとPTA役員を中心とした保護者の意見の取りまとめを行いました。

その中で数多かった意見だけお伝えさせていただきます。まず、保護者から出た知立市野外センターを利用していることの良い点ですが、市の施設のため利用費用が安くいい、県外なので旅行気分を味わわせてあげられる、場所の確保が確実などの意見が多く出ました。逆に良くない点ですが、小中学校で同じ場所に行くため変化が少ない、学校以外の利用がないのではないかと、維持費がかかっているのではないかと、距離が遠いため時間がかかる、野外センターを知らない市民が多いなどの意見が多くありました。

小学校5年生と中学校2年生から出た良い点ですが、安全に自然とともに過ごせる、自然に触れられる、小学校のときに利用したので慣れていて動きやすいなどの意見が出ました。良くない点ですが、テントやトイレが汚れているなど施設の衛生面が悪いといった意見がほとんどでありました。

議長（市長）

只今、担当課より「知立市野外センターについて」説明がありました。委員の皆さんご意見・ご質問はありますか。

蔭山委員	<p>野外センターを造るときに、建設地をどこにするかというのは大きな問題でありました。距離があっても伊那市でという同意を当時得ていますので、遠いという問題は今に始まったことではありません。小中学校が同じところに行くことや、利用料については、施設利用者の観点から見た問題ですが、私が是非お願いしたいのは、教育活動の一環として行っているので、先生が学校教育という視点でどのように考えているのか意見を収集していただきたいということです。</p> <p>保護者や子どもについては、説明のあったような意見が多いとは思っていましたが、行政側からすれば一番の問題は維持管理費などお金のことだと思います。しかし、維持管理にお金がかかることは建設当時からわかっている話で、当初の見込みと大きくかけ離れた金額ではないように思います。</p> <p>遠いことや維持費がかかることを考えれば、野外センターをなくすという発想にいたることはわかりますが、建設した経緯を踏まえると本当にその決断でいいのかわからないところです。学校教育を行っている、先生からも止めたほうがいいのではないかという意見が多く出るのであれば、そうすべきと思います。</p>
議長（市長）	<p>学校教育を担う先生側からの意見の収集について、学校教育課長どうでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>山の学習検討委員会の際に、取っているかと思います。</p>
生涯学習 スポーツ課長	<p>いま手元にありませんが、小中学校で同じ場所に行くため新鮮味がない、野外センターには川などの活動施設がない、移動にバスを使うため遠いなど、保護者からの意見と同じような意見が多かったと記憶しております。どちらかと言えば、先生の方がそのような意見が多く、他の施設を利用してみたいという声が出てきておりました。</p>
蔭山委員	<p>そこが押さえられていて、先生がいらないというのであればいらないと思う。過去に囚われて、せっかく造ったのだから絶対必要ということはない。</p> <p>小中学校で同じ場所に行くため新鮮味がないという意見はどうかと思います。教育なのですから、どのようにすればいいかを先生が考えるべきである。</p>
宇納委員	<p>先ほどの説明を聞く限り、私は、一足飛びに結論を出すという風に受け取っておりません。手をあげた学校が他の施設で試験的に実施するとともに、今後かかってくる費用等も踏まえて今後の方向性を平成30年に出すという風に思っているのですが、今日ここで結論を出すのですか。</p>
議長（市長）	<p>そうではありません。</p>
宇納委員	<p>学校が使わなくなったときに、施設をどのように利用するのか、付加価値をつけて他の利用方法を考えるのか、今まで大学等にPRをしてもなかなか使われていな</p>

	<p>い問題を解決できるのか、こういったことを次の機会に提案していただきたい。</p> <p>平成29年度に試験的に実施する結果を基に、今後の方向性を検討するとともに、活用に対する新しいアイデアも出していきたい。今のままで行くと、施設自体に価値がないように思われてしまうため、もったいないと思います。</p>
議長（市長）	<p>わかりました。</p>
蔭山委員	<p>もう一つの利用方法としてチャレンジキャンプがあります。チャレンジキャンプはある程度距離があるところに行くところに意味があります。したがって、メリットはデメリットでもあり、デメリットがメリットでもあると難しい問題になっています。</p>
議長（市長）	<p>いずれにしましても、今日で結論を出すわけではなく、試験的に他の施設を利用しながら考えていきたいと思います。また、もし野外センターを山の学習で使わなくなった場合に、どのように活用していくかということも案としてお示ししていきたいと思います。</p> <p>バス料金が上がってきたことによって、メリットである費用面がデメリットに変わってきているようです。</p>
蔭山委員	<p>利用開始当時は、バス利用によって費用がかかるという発想はありませんでした。遠いという声が出てきたことで、県内の施設を利用した際の交通費と比較してみたら高いという結果が出てきたように思います。</p> <p>当初はとても歓迎されて、あそこまで行きたいという施設であったものが、あそこまで行かなければいけないのかという風に認識が変わってきているのだと思います。</p>
教育長	<p>建設計画を作る中で、現場の先生たちや保護者の声を聞いたのか、それともここなら出来そうということで作られたのかよくわかりません。</p>
蔭山委員	<p>そのことは、教育委員会へもあまり報告がなかったです。行政側と議会で決められたように思います。過去の議事録を見てどのような経緯で建設されたのか調べてみる必要があると思います。</p>
教育長	<p>今日の資料2号にも簡単な経緯が出ておりますし、過去の議事録を見てみたのですが、その当時としては、やはり子どもたちのため、そして市民が憩えるような施設を自前で造りたいという思いがあったのは間違いないと思います。</p> <p>今でもそのような施設があった方がいいとは思いますが、あまり利用者がいないのが現状であります。そこはメリット・デメリットを考えたときに市民が魅力を感じていないということで、理想と現実がうまくいかなかったのだと思います。</p> <p>学校としては、他の市町村との調整が必要ないということで、非常に大きなメリ</p>

	<p>ットを感じていますが、いろいろな課題が出てくる中で、他の施設の利用を検討してみると、意外と利用しやすいなという意見が出てきているのだと思います。建設する前の熱い思いやご努力も理解しながら、学校教育でどのようにするのが一番いいのかを検討していく必要があると思います。</p>
蔭山委員	<p>建設当時は、各市町村独自で山の学習施設を持つことがステータスになっていたため、そういった機運から建設に至ったと記憶しております。</p>
生涯学習 スポーツ課長	<p>先ほど少しご説明させていただきました学校側からの意見の一部を紹介させていただきます。</p> <p>この意見は各学校からお一人ずつ出ていただいております「山の学習検討委員会」で出たものです。</p> <p>メリットとしては、野外センターは使用料がない、施設についての状況を把握しているため安心して利用できる、準備がスムーズにできる、学校の要望を改善してもらえている、日程変更を含め調整がしやすい、子どもの食事について安心できる、県外にいけるなどの意見がありました。</p> <p>デメリットとしては、新鮮味がない、敷地内に川がない、距離があり怪我などの対応が大変である、観光バスの料金値上がりにより保護者負担が増えたなどがありました。知立市野外センターまでバス3台で行こうとしますと、約80万円かかりますが、県内であれば50万円ということで、生徒1人あたりつき約3,000円の差額が出る試算が出ております。このような差が出るようになったのは、道路運送法が改正されたここ2～3年とのことでした。</p>
蔭山委員	<p>中学校1年生のオリエンテーション合宿では、野外センターを使っていないのですね。</p>
教育長	<p>美浜の施設を使っています。</p>
蔭山委員	<p>オリエンテーション合宿は県内で、山の学習は県外でやっていることは何か考えがあるのではないですか。</p>
教育長	<p>オリエンテーション合宿は、中学校に入ったばかりなので、中学校生活や集団生活を、合宿を通じて学ぶことを目的としているものであり、近場の方がいろいろな活動を行うことができることから美浜の施設を利用していると思います。</p>
議長（市長）	<p>平成29年度はどこの学校が試験的に山の学習で県内施設を利用するのですか。</p>
学校教育課長	<p>小学校の1校が新城市にあります愛知県民の森を利用します。</p>
蔭山委員	<p>メリット・デメリットは昔からずっとあり、その都度問題になってきたのですが、</p>

	<p>問題を先送りしてきた結果が今だだと思います。市長さんには、決断するのであればする、しないのであればいつどういうときにするか目途を立てていただきたいと思います。</p>
議長（市長）	<p>わかりました。</p>
竹内委員	<p>建物の耐震化については、特に問題がないのでしょうか。</p>
教育部長	<p>昭和５６年以降の施設になりますので、大丈夫だと思います。テントについては、考えていく必要があると思いますが、法令的に問題はありません。</p>
議長（市長）	<p>建設当時の議事録を読ませていただくと、議会からの建設推進の声は、非常に多くありました。蔭山委員からの意見にもありましたが、時代の流れというものもあったと思います。</p> <p>今後につきましては、野外センター検討委員会の結果を踏まえ、試験的に他施設を利用してもらい、また皆さんに結果を報告させていただければと思います。</p>
議長（市長）	<p>他にご意見はありますか。</p>
竹内委員	<p>小学校の１校が試験的にやるということですが、中学校でもどこかやる場所はないのですか。</p>
生涯学習 スポーツ課	<p>小学校の１校が試験的にやるということですが、まだ保護者の方々に説明を終えてないということで確定ではないようです。他の学校につきましては、打診させていただいているため、平成３０年度には中学校の試験実施があると思います。</p>
蔭山委員	<p>野外センター検討委員会にもう少し学校教育の現場の人が入らないのでしょうか。</p>
生涯学習 スポーツ課長	<p>来迎寺小学校の校長先生が、各学校の参加している山の学習検討委員会の委員長であるためその会議の意見を野外センター検討委員会に持ってきていただいている形となっております。</p>
学校教育課長	<p>校長連絡会議でも話題として意見が出てきているようで、その際の意見も持ってきているようです。</p>
議長（市長）	<p>他にありませんか。</p> <p>（意見なし）</p>
議長（市長）	<p>できるだけ皆さま方の意見を聞きながら、丁寧に進めていければと思います。</p>

議長（市長）	<p>その他何かありますか。</p> <p>私から税の作文の一部を配らせていただいております。南中学校の生徒さんが書かれたものです。南中学校の弓道場について、再三子ども議会で提案されて平成28年度予算で弓道場を造りました。非常にありがたい、税金で作られているので大切にしたいというような内容でありましたので、また一度ご覧いただければと思います。</p>
議長（市長）	<p>最後に事務局から連絡事項をお願いします。</p>
企画政策課長	<p>来年度の総合教育会議の開催日程につきまして、資料3号をご覧ください。</p> <p>来年度も今年度と同様に年3回を予定しております。第1回が5月24日（水）第2回が11月9日（木）、第3回が2月8日（木）といずれの回も午後1時15分からを予定しております。また、その他随時緊急を要する案件が生じた場合には、総合教育会議設置の趣旨に基づきまして、臨時開催をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>（終了）</p>